

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **721** November 2018

大原社会問題研究所雑誌

大原社会問題研究所雑誌

721 2018.11

七二二号
【特集】賃金の決め方・上がり方——生活の視点から

Special Issue : How Is the Pay Determined and Raised?

- Introduction to the Special Issue WOO Jongwon
 Examining How Commission Pay of Sales Staffs in Life Insurance Companies
 Relates to the Living of Woman..... KANAI Kaoru
 Salary Review System and Curve of the Salary in a Foreign-Affiliated Company
 in Japan KAKIZAKAI Atsushi
 Compensation System and Compensation Profile in Asia..... WOO Jongwon

Article

- Attempts to Transfer Seniority Rules in the USA to Japan around 1950
 and their Effects..... YOSHIDA Makoto

Book Reviews

- KINOSHITA Mitsuo, *Poverty and Poor Relief in Early Modern Rural Japan*
 MATSUZAWA Yusaku
 MATSUMOTO Ichiro (ed.), *Examine Child Poverty from Family and*
Gender Perspective TAMBA Fuminori

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting NEGISHI Kaima

The Institute's Activities in July 2018

【特集】賃金の決め方・上がり方——生活の視点から

- 特集にあたって 禹宗杭 1
 歩合給における生活の検討とジェンダー——生命保険営業職を事例に
 金井郁 3
 外資系企業における昇給査定と賃金の上がり方
 ——生命保険会社の事例をもとに 垣塚淳 22
 アジアの賃金——「学歴別・熟練度別賃金」 禹宗杭 46

■論文

- 1950年前後における先任権の日本への移植の試み
 ——ドッジ・ライン期の整理解雇に関する一考察 吉田誠 61

■書評と紹介

- 木下光生著『貧困と自己責任の近世日本史』 松沢裕作 76
 松本伊智朗編『「子どもの貧困」を問いなおす』 丹波史紀 81

社会・労働関係文献月録 86

月例研究会 根岸海馬 96

所報 2018年7月 97

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site: <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
 法政大学大原社会問題研究所
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,000円(本体926円)
 年間購読 12,000円(税込)

二〇一八年二月

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1
 TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2018年版 第88集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点

〈特集〉

労働教育の現状と課題

第1部 労働経済と労働者生活

第2部 経営労務と労使関係

第3部 労働組合の組織と運動

第4部 労働組合と政治・社会運動

第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

ハーバード大学歴史学教授(日本近現代史、労働史)

アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦
コメント

本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税
A5判・上製・504頁

旬報社

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 <http://www.junposha.com/>

日本労働研究雑誌

No.700 2018年11月号

定価 852円+税 年間購読 11,040円(税込)

ディアローグ「労働判例この1年の争点」
特集「民法と労働法の交錯」

■提言	民法と労働法の「交錯」?	内田 貴
■ディアローグ	労働判例この1年の争点	野田 進 奥田 香子
■論文	民法改正と労働契約——労働契約論は見直しの好機となしうるのか 「雇用」「請負」「委任」の境界と雇用契約規定の有用性 労働者の同意・合意 採用の自由とその制限	高橋 賢司 芦野 訓和 皆川 宏之 大木 正俊
■書評	三具淳子 著『妻の就労で夫婦関係はいかに変化するのか』	中川 まり
■論文Today	大学専攻間賃金格差は景気変動の影響を受けるか? ——労働市場参入時の景気状況と労働市場成果の視点から	前田 一樹
■フィールド・アイ	平等主義社会に暮らす(ノルウェーから①)	小野坂優子

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
☎03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2018年10月号
73巻10号

10

定価 1,200円(税込)
年間購読 12,000円(税込)

【特集】睡眠負債を克服する

- ◆勤務間インターバル制度と労働者の睡眠確保…久保智英
- ◆職場における日中の眠気と昼寝の効果 …… 林 光緒
- ◆サーカディアンミスアライメントを防ぐ個人裁量性労働への展開 …… 北村真吾
- ◆睡眠負債を招く夜のブルーライト…江藤太亮・樋口重和
- ◆介護施設での見守りに関するシート型体振動計(睡眠計)の活用 …… 木暮貴政
- ◆過労死・過労自殺事案における睡眠不良の負荷評価と認定基準の矛盾 …… 立野嘉英
- ◆消防職場における睡眠をめぐる課題と対策…福嶋 薫
- ◆巻頭言<俯瞰>睡眠リテラシーを深めて自分を守ろう …… 佐々木司
- ◆産業保健の仕事に携わって・3 …… 熊谷信二
- ◆凡夫の安全衛生記・22 …… 福成雄三
- ◆報告:第91回日本産業衛生学会 …… 湯浅晶子
- ◆につぼん仕事唄考・61 …… 前田和男
- ◆織という表現・22 …… 阿久津光子
- ◆口絵 安全な運行とドライバーの健康のために 輸送事業者の取り組み・10… セイコー運輸株式会社



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
TEL: 03-6447-1435 (事業部)
FAX: 03-6447-1436
HP: <http://www.isl.or.jp/>